

(様式第3号)

事業収支計画書（札幌市子どもの見守り強化事業補助金）

団体名 _____ ○○○○

1 収入

項目	予算額	内訳（算出根拠）
札幌市補助金（申請額）	380,000 円	別紙補助申請経費一覧に記載の補助対象額
民間助成金	10,000 円	○○○助成金
参加費	36,000 円	中高生 100 円×10 人、保護者 200 円×5 人、その他 500 円×2 人）×12 回
寄付金等	10,000 円	企業： 円 個人：10,000 円
自己負担	128,000 円	
その他	0 円	
収入合計	564,000 円	収入合計と支出合計を一致させること

2 支出

項目	予算額	内訳（算出根拠）
人件費	300,000 円	ボランティア謝礼金、交通費
食材購入費	48,000 円	6,000 円×8 回
運搬費	0 円	
物品購入費	80,000 円	食器類、マスク等衛生用品、ボードゲーム等
会場使用料	60,000 円	○○会館使用料（5,000 円×12 回）
普及啓発費	24,000 円	開催案内チラシ印刷費（2,000 円×12 回）
保険料	24,000 円	○○○○○保険料（2,000 円×12 回）
受講料、検査料	8,000 円	食品衛生責任者養成講習受講料
その他の経費	20,000 円	光熱水費等
支出合計（A+B）	564,000 円	

- 団体の運営の収支ではなく見守りの基本となる事業（子どもの居場所づくりや宅食活動など）の収支を記載すること。
- 収入合計と支出合計を一致させること。
収入金額と支出合計が一致せず、札幌市補助金（申請額）を含む収入合計＞支出合計となる場合、札幌市補助金の交付額を減額する場合がある。
- 支出の欄には別紙の補助申請経費だけではなく、事業の支出すべてを記載すること。

(別紙)

補助申請経費一覧（札幌市子どもの見守り強化事業補助金）

項目	予定額	内訳（算出根拠）
人件費	300,000 円	ボランティア謝礼金、交通費
食材購入費		
運搬費		
物品購入費	80,000 円	食器類、マスク等衛生用品、ボードゲーム等
会場使用料	60,000 円	〇〇会館使用料（5,000 円×12 回）
普及啓発費	24,000 円	開催案内チラシ印刷費（2,000 円×12 回）
保険料	24,000 円	〇〇〇〇〇保険料（2,000 円×12 回）
受講料、検査料	8,000 円	食品衛生責任者養成講習受講料
その他の経費	円	
補助申請経費合計	496,000 円	

この例では下記補助対象計算欄の「補助対象額」が 400,000 円であるため、支出合計が 400,000 円を超えていれば、それ以上の経費は補助対象額に影響がないため記載する必要はありません

- 下表の補助対象計算欄で算出した「補助対象額」を超える経費は必ずしも記載しなくてもよい。
- 食材購入費を計上する場合は、支援対象児童分のみを計上すること。
（日ごとに【食材購入費全額】÷【その日に提供した総食数】×【支援対象児童数】で計算）。
- 運搬費を計上する場合は、支援対象児童分のみを計上してください（日ごとに【運搬費全額】÷【その日に食事を届けた箇所数】×【支援対象児童へ食事を届けた箇所数】で計算）。

補助対象額計算欄	
【補助単価による算出額】	
① 居場所による状況把握 @1,000 円×年間延べ 280 人=280,000 円	
② 訪問による状況把握 @1,500 円×年間延べ 100 人=100,000 円	
A ①+②算出額合計 380,000 円	< B 補助申請経費合計 496,000 円
（※ AとBのいずれか低い方の金額をCに転記）	
C 380,000 円	< D 補助上限額 400,000 円
（※ CとDのいずれか低い方の金額を補助対象額に転記）	
補助対象額	380,000 円 （収支計画書の札幌市補助金欄に転記）

※ 補助対象額の計算方法

- ・ 補助単価と状況把握の件数による算出額（A）と補助申請経費合計（B）を計算
- ・ 次に、AとBのいずれか低い額をCに転記
- ・ Cと補助上限額 400,000 円（D）を比較し、いずれか低い方の金額とする。
（1,000 円未満の端数が生じた場合は切り捨てとすること。）